



Dream

2014年6月号
Vol.46-12 2014.6.1.
Bulletin

会長標語 何にでもchallenge

国際会長主題 「全ての世界に出て行こう」	Poul.V.Thomsen (デンマーク)
アジア地域会長主題 「未来を始めよう、今すぐに」	岡野 泰和 (大阪土佐堀クラブ)
西日本区理事主題 「志をもって例会に参加し、学びの機会をもちましょう」	高瀬 稔彦 (岩国みなみクラブ)
中部部長主題 「長所を活かして生き生きと」	平口 哲夫 (金沢犀川クラブ)
クラブ主題 「限りなき熱情を奉仕に」	

— 今月の聖句 —

鉄は鉄によってとがれ、人はその友によってとがれる。いちじくの木は番人はその実を食う。主人の身を守る者は誉れを得る。顔が、水に映る顔と同じように、人の心は、その人に映る。よみと滅びの淵は飽くことがなく、人の目も飽くことがない。るつぼは銀のため、炉は金のためにあるように、他人の称賛によって人はためされる。 箴言 27章 17節～21節

強調月間 評価・計画

6月例会ご案内	
<p>◎6月第1例会 日時：6月12日(木) 18:45～20:45 会場：ラ・スースANN Tel. 052-950-0280 担当：浅野猛雄君 開会宣言・点鐘 山村喜久会長 ワイズソング 5つの信条 鈴木一弘君 報告 食前の感謝 八木武志君 — 会 食 — 卓話：「お酒と落語」 講師：深見清隆氏 名古屋トヨペット・トヨタ自動車OB 高校時代は応援団・馬術部に所属、大学では落語研究会を創設。現在は「お酒の会」会長 閉会宣言・点鐘 山村喜久会長</p>	<p>◎6月第2例会 日時：6月19日(木) 19:00～ 会場：名古屋YMCA</p> <p>◎第17回西日本区大会 会場：シンフォニアいわくに 日程：6月13日(金)前夜祭 18:00～ 14日(土)受付開始 11:30～ 15日(日)閉会 12:00</p> <p>◎クラブ総会(裸で語り合う会) 日程：7月5日(土)～6日(日) 5日 17:00 集合・18:00 開会 会場：尾西グリーンプラザ 会費：10,000円 (土曜日だけの参加者は7,000円)</p> <p>◎根の上ワークと日和田エンジョイワーク 根の上：6月1日、7月20・21日 日和田：6月7・8日、20・22日、7月12・13日</p>

5月報告 (5月15日現在)

在籍者：正会員 17名 広義会員 1名 出席者：16名 メネット 2名 出席率：94.1%

「リニア新幹線敷設に伴ってのまちづ

くり」 藤井四郎氏<中津川市・美乃坂本まちづくり推進委員会事務局長・元県立高校教員>

5月第1例会 5月8日(木) ラ・スース ANN



今回は、2027年リニア中央新幹線の開業と中間駅と車両基地の建設に伴い新たなまちづくりを目指し活動をされている中津川市・美乃坂本まちづくり推進委員会事務局長：藤井四郎氏を招いて、まちづくりをめぐる現況と今日的課題についてお話を伺いました。

東京―名古屋間 286 kmを所要時間 40 分、最高時速 505 km、区間の 90%以上が地下走行だという。中津川から名古屋へ 13 分、まさに社会の進展を促す交通革命である。社会にどのような変化を生みだすかを予測してのまちづくりが不可欠となる。古今東西の文化情報の要衝・中津川では「リニアまちづくりビジョン」も策定され、建設主体の JR 東海と、国や県と市が官民一体となった動きが活発になってきた。

根の上キャンプ場直近の美乃坂本の町がリニア新幹線の中間駅の建設予定地である。過疎と少子化、高齢化が進み、独居世帯比率が高く、農業生産人口も落ち込みを見せる中津川・美乃坂本地域でのまちおこしに大事な 3 ポイントが示された。

- ① 1つには交通アクセスの拡充、即ち 2027 年リニア開業と並行して、濃飛横断自動車道路が完成し中央自動車道路や国道 19 号線、JR 中央線と結節させる。
- ② 2つ目は交通利便性アップに伴う首都圏、名古屋圏との近接化、都市圏産業の誘致や新たな立地に、高山、下呂、馬籠、妻籠などへの観光客増加の可能性、さらにリニア車両基地の設置によって、観光波及効果や大きな雇用増加も期待できる。
- ③ 3つ目は、住民の活動力、理想のまちづくりを考える上で、道路や交通機関等の整備を基礎条件と考える地域住民が、そのためにどんな活動(組織・優先順位選択)をすべきかを検討する推進委員会の使命を自覚することである。その中には利害関係者を含みさまざま

会長メッセージ ⑫

会長 山村喜久
2013~2014 年度
会長主題

「何にでも challenge」



会長としての最後の一月となりました。やっとなんとか、あつという間、何もできないうちの一年でした。主題に「何にでも Challenge」を掲げ、あれもやりたい、これもやりたいと思いつつながらの中で残念だったのはテジョンクラブとの交流が実現できなかったこと。IBC 交流の難しさを痛感。「会合には出席第一」と言いながら会長として 1 回休んだこと。また、公私とも仲の良かったメンバーの伊藤君が沖縄に移住したことなどがあります。2 番目に力を入れた根の上キャンプ場は念願のメインロッジの改修に着手し、以前より安全面で大分改善されました。

YMCA のプログラムにはクラブとして積極的に参加し、チャリティラン、チャリティウォークなどに貢献できたと思います。特に「クリスマスカードコンテスト」は東海クラブの協賛プログラムとして「東海ワイズメンズクラブ賞」を授与しました。また、新設の神沢ファミリーYMCA にはピアノを贈呈しました。

皆さんのご協力があったとのこと、ありがとう！！

まな意見や提案、批判などが混在し錯綜している。

多様な意見を発生させる背景や人間的心理的過程の理解を通して、住民の活動力を高め、意思をまとめていかなければまちづくりはできないと考えている。意見の相違は学習で克服し、利害の衝突は妥協と話し合いで解決していく。教育と話し合いの民主主義的伝統が美乃坂本の住民の中に、近世以降の歴史の中に育まれていると認識している。

卓話のあとクラブ員から、ストロー現象、アクセ



ス道路網整備、耕作地や自然環境保護、遊興施設誘致、乗降客数の見通しなど熱心な多数の質問や声が寄せられた。

最後に、ご多忙のなか丁寧なマップや資料を作成していただき感謝申し上げます。(長谷川和宏・記)

5月第2例会報告 15日(木) 19:00~21:00

名古屋 YMCA 会議室 出席9名

- ①6月の予定：
第1例会：6月12日(木) ラ・スース ANN
担当：遠藤彰一君 卓話「お酒と落語」
講師：深見清隆氏(お酒の会会長)
- ②第17回西日本区大会：まだ請求書が到着していないので参加費は6月第1例会で集める。
- ③2014-15年度クラブ総会(裸で語り合う会)
7月5日(土)~6日(日) 尾西グリーンプラザ
集合：5日17:00 開会18:00
会費：10,000円(5日のみ参加7,000円)
プログラム：原案を承認(夕食は18:30~)
資料はそれぞれの担当が八木書記に、出欠確認と会場との連絡は浅野会計が行う。
会計の閉鎖は6月第1例会をもって締切とする。
次年度活動計画案のうち8月例会については6月第2例会で協議する。
- ④根の上ワーク
根の上ワーク：6月1日(日)・7月20・21日
天候により最終決定

“かみさわ”より感謝をこめて！

神沢ファミリーYMCA 館長 坂本清則

新拠点「神沢ファミリーYMCA」が始動しました。まずは「YMCA かみさわ保育園」が49人の園児を得て開園。毎朝、子どもたちの賑やかな声が館内に響いています。

開所、開園にあたり東海ワイズメンズクラブより素晴らしいピアノをご寄贈いただき、誠にありがとうございました。子どもたちの情操教育に役立ててまいります。

また、地元神沢にお住まいの浅野猛雄メンは、園児の安全な登園のために毎朝ボランティアで交差点での誘導をいただいています。心より御礼申し上げます。

これからも「神沢ファミリーYMCA」ならびに「YMCA かみさわ保育園」をよろしくご支援くださいますようお願いいたします。



山村会長のメネットを紹介します

野村靖子

昨年の暮れの忘年会の帰り、「来春に結婚しますから式に出て下さい」との、突然のお話にびっくりでした。その後、「内輪の式のみですから」と。私共も枯れ木も賑わいの内と、二人で出席しました。当日は生憎の大雨にも拘らず、大勢の若い人たち、赤ちゃん、幼児と、それは賑やかなこと、100人は優に数えたことでしょう。あとでお聞きしたところによりますと、お二人は地元の小、中学校の同級生同士とのことでした。



なるほど、それでクラスメイトが家族ぐるみで、お祝いに参集されたのも納得です。昔は雨降って地固まると言い、雨は縁起が良いとされました。

山村会長は早織さんに、YMCA やワイズについてゆっくり、少しずつ馴染んで、自分の関わっていることを受け止めていってもらいたいとお考えのようです。

まず、先日の春の根の上まつりにお連れになりました。早織さんは長らく保育士として幼稚園、保育園にお勤めされていました。既にベテランの域で、園長として園を任せるお話も出ていた折、山村さんを支えて、山村建材を共に担っていかれることになりました。

根の上で中村総主事にご挨拶の後、最近、神沢に保育園を開園されたばかりの総主事と早織さんは理想の保育について熱く意見交換されておられました。何時か早い機会にYMCA、ワイズの行事に早織さんの姿を見かけることでしょう。

また、早織さんにはもう一つ活動の場があります。それは子供たちと瀬戸のボーイスカウトでデンリーダーとして活動されていることです。

(追伸)

お母上のお話によりますと、早織さんは山村会長と共に、根の上まつりの後、度々根の上に碎石を運びキャンプ場の整備をして下さってるそうです。既に東海クラブのメネットです。



お誕生日おめでとうございます

メン 6月28日 浅井秀明君

結婚記念日おめでとうございます

6月18日 長谷川和宏君・君子さん夫妻
※ ※ ※ ※ ※ ※

今月の西日本区強調月間

評価・計画

「クラブが発展するために計画の進捗管理を行い
成功と失敗の経験と知識をきちんと次期に引き
継ぎましょう。」

西日本区理事 高瀬稔彦 (岩国みなみクラブ)
※ ※ ※ ※ ※ ※

東 海だより (鈴木一弘)

6月15日(日)、日本キリスト教団名張教会
(小松博士牧師)で洗礼を受けることになりました。
行年53歳、遅きに失した感もありますが、マタイ
20章16節(ぶどう園の労働者)「後にいる者が
先になり、先にいる者が後になる」とのイエスの言
葉に赦される思いがします。

かつては「神はいるのか」、「聖書に誤謬はないの
か」、「これを信じきれないと洗礼をうけられない」
といったジレンマを抱えていました。

しかし、2007年日本YMCA同盟からの派遣でパ
レスチナ支援に赴き、ベツレヘムとエルサレムに滞
在した折、キリスト教、ユダヤ教、イスラム教が混
在するその雰囲気の中で、イエスの生誕の地と復活
の場所を訪れた体験。さらには、学生YMCAのスタ
ッフとして、学生と「聖書研究」の時間を過ごす
中で、「素直に受け入れる」気持ちが大きくなって
いったような気がします。

末尾になりますが、巡回牧師として名張教会に來
られていた西村清先生(名古屋クラブ)のお誘い、
陰に陽に見守ってくださった野村秋博先輩メンの
お支えに深く感謝します。ありがとうございました。



		5 / 8 第 1	5 / 15 第 2	／	／	／ ~	Fund Point
1	浅井 秀明	広義会員					
2	浅野 猛雄	○	○				3,190
3	浅野 麻琴	○	○				
4	池野 輝昭						
5	遠藤 彰一	○					2,760
6	柴田洋治郎	○	○				5,060
7	杉山 敏雄	○	○				15,000
8	鈴木 一弘	○					5,000
9	鈴木 孝幸	○					15,800
10	野村 秋博	◎	○				10,900
11	橋爪 良和	○	○				11,470
12	長谷川和宏	○	○				2,950
13	服部 敏久	○					
14	深川 直	○					1,200
15	松本 勝	◎					5,650
16	八木 武志	○	○				12,430
17	山田 英次	○					5,050
18	山村 喜久	○	○				10,300
	メネット	2					
	ゲスト	2					

◆2013~2014年度クラブ役員

会 長：山村喜久 副会長：松本 勝 書記：八木
武志 直前会長：鈴木一弘 一般会計：浅野猛雄
特別会計：橋爪良和 会計監査：(直前会長)
連絡主事：浅野麻琴 メール委員：八木武志
YMCA サービス・ユース：野村秋博・山田英次
EMC：鈴木孝幸・深川 直 地域奉仕・環境：
柴田洋治郎 ファンド：遠藤彰一・(伊藤貴久)
交流：服部敏久・橋爪良和(奈良)・杉山敏雄(御
殿場) 広報・ブリテン編集：長谷川和宏・深川
直・八木武志 (発送)：浅野猛雄・長谷川和宏
根の上担当：山村喜久・浅野猛雄・杉山敏雄・八木
武志 メネット連絡員：松本淳子

◆西日本区委員・中部役員

メネット事業委員：野村靖子 ワイズメンズワール
ド編集委員長：野村秋博 区組織検討安全対策委
員：鈴木孝幸 中部地域奉仕事業主査：鈴木一弘